

南東北グループ 医療法人財団 健貢会

総合東京病院通信

2020.5

Vol. 91

〒165-8906 東京都中野区江古田3-15-2

TEL. 03-3387-5421(代)

南東北グループ 医療法人財団 健貢会

総合東京病院通信 Vol.91

●編集・発行／総合東京病院

特集

放射線治療と免疫力

総合東京病院
放射線治療センター長
国枝 悦夫

■放射線治療が免疫力を増強する!

乳がんは女性のがんの中でもっとも多いがんです。以前はがんが大きくても小さくても乳がんになった乳房を周りの組織やリンパ節ごと取ってしまう手術が主体で、手術の跡もあまり良くありませんでした。最近ではがんを最低限の範囲で切除するのみで乳房を残す乳房温存手術が多くなっています。治療の成績は大きく切除しても小さく切除しても変わりませんが、手術の後に放射線治療を行うことが必須となっています。見かけもよく副作用も少ないので芸能人でも選択される方が多いようです。

最近、乳がんにかかった芸能人の報道のなかで「放射線治療をやっていたので免疫力が低下した」と紹介されていましたが、**放射線治療によって免疫力が低下することはありません。**強い抗癌剤治療をおこなっていたならば別ですが、報道によると放射線治療後数ヶ月たっているとのことであら放射線治療での免疫力低下の可能性はないと思われま。理由はともかく間違った報道で有効な治療に誤解が生じるなら大変残念なことです。また医療に多少でも関わっている人の中にも放射線治療について理解していない人が少なからずいるのも困ったものです。

今回の話題は、「放射線治療が免疫力を増強する」という話です。最近、免疫療法が話題になっています。腫瘍細胞は、本来それを攻撃するはずのリンパ球など免疫細胞から身を隠す「隠れみの」のような仕組みを持っています。



PET-CT装置

PET-CTがんドック予約受付中

「PET-CTがんドック」 ※総合東京病院の来院申込者

通常料金 110,000円 ➡ 優待料金 **88,000円(税込)**

※「脳検査」を追加の場合は、110,000円(税込)になります。

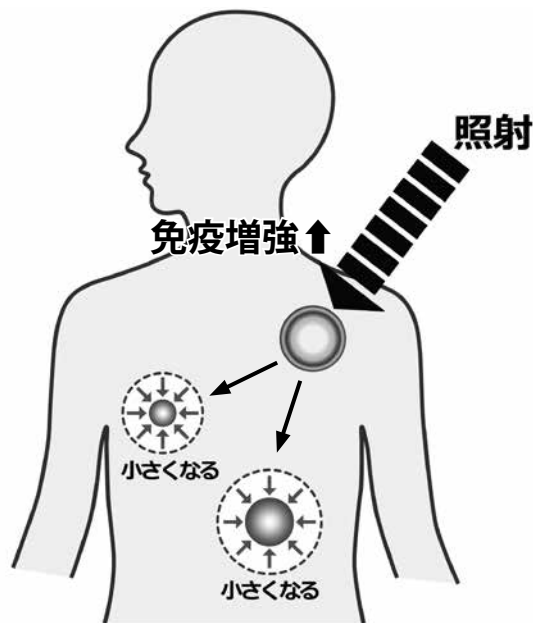
詳しくは、予防医学室へ

☎03-3387-5462

受付時間／月～土(日・祝除く)
AM 9:00 ~ PM 5:00

特集 放射線治療と免疫力

生き残るのですが、そのような隠れみのを剥ぎ取って免疫細胞が腫瘍を攻撃しやすくするのがいま注目されているオプジーボなどの免疫療法（免疫チェックポイント阻害剤）です。この免疫療法は放射線治療と大変相性が良いといわれています。放射線を腫瘍に照射することによって腫瘍が壊れてその腫瘍細胞の断片が血中に放出されます。これを免疫認識細胞が検知して腫瘍免疫性を高めることになります。若干話が難しくなりましたが、簡単にいうと放射線を照射することで全身の免疫細胞が活性化され、腫瘍への攻撃力が高まります。



現在、この免疫療法や分子標的薬など新たな薬剤がたくさん出てきており、全身のがんを縮小させるなど目覚ましい効果がありますが、縮小はあっても完全に腫瘍を消滅させることは大変難しいのも事実です。全身への副作用から使用量には限りがあります。放射線は照射した部位には非常に強力な抗腫瘍効果がありますが、広い範囲への照射は副作用を考慮するとできません。この2つの大きく性質の違った治療法を組

み合わせることによって大きな効果が期待できるといえます。実際には、このような治療の多くはまだ研究中ですが、将来的には非常に期待されます。

■放射線治療と生存期間の関係

さて医学は科学ですから実際に効果の証明された話をしたいと思います。少し前まで医学の常識としては、がんで転移があると「ステージ4」と言われ、それ以上は積極的な治療などせず緩和的な治療に移るのがしばしばでした。このような場合、手術や放射線治療などの局所治療も一部の例外を除いて転移に対しては症状を緩和させることが主目的でした。しかし最近新しい世界的な研究が次々と報告されて、少数個の転移に対しても積極的に強力な放射線治療や手術を行うと生存期間の延長が見られることがわかってきました。実際に転移のある患者さんを集めてくじ引きで2つのグループに分けて生存期間を調査する実験を行いました。1つのグループは標準治療である緩和以外に積極的な治療をしませんでした。もう一つのグループは積極的に定位放射線治療などを行いました。その結果、後者の方が良い結果が得られました。しかし、まだ完治したと言えるような長期生存は少なく、慎重な対応が必要でもあります。がん患者さんにとって朗報です。

このような新事実を踏まえて、2020年4月からは5個までの転移に対しては定位放射線治療を行っても良いという健康保険の改正がありました。このように放射線治療をめぐる状況も大きく変化しつつあります。何かありましたらお気軽にご相談ください。

病院からのお知らせ

○ご来院される方へのご案内

現在、B棟とR棟入口の利用を中止し、A棟入口のみ利用可能となっております。(※1)
入館時に検温を実施しております。職員がお声がけしますのでご協力をお願いいたします。

※1 5月11日現在。状況によっては変更となる場合があります。

○無料シャトルバス運行再開のお知らせ

5月12日より無料シャトルバスの運行を再開いたしました。利用者の皆様の感染を防止するため、次の項目をお守りくださいますようお願い申し上げます。

- ・ご乗車になる方は必ずマスクの着用と乗車前の手指消毒を行っていただきます。
- ・車内の換気を行うため、走行中も窓は開けたままにさせていただきます。
- ・発熱・かぜ症状のある方はご利用をお断りさせていただきます。

ご迷惑をおかけしますが、ご理解・ご協力のほど宜しくお願いいたします。



南東北グループ 医療法人財団 健貢会

総合東京病院

外来診療予約専用ダイヤル

03-3387-5545

受付時間:午前9時～午後5時(日曜・祝日除く)



ホームページはこちら

外来時間 (月～土曜日、祝日は除く)

- 午前受付 午前8時～午前11時30分 (診療開始 午前9時～)
- 午後受付 午後12時30分～午後3時 (診療開始 午後1時～)

■ 当院の理念

すべては患者さんのために

■ 個人情報保護について

当院は、患者さんの個人情報について、正確かつ最新の状態に保ち、患者さんの個人情報の漏洩、紛失、破壊、改ざんまたは患者さんの個人情報への不正なアクセスを防止することに努めます。

■ 患者さんの権利

1. 人格が尊重され、最善の医療を公正に受ける権利があります。
2. 病状や医療行為について納得できるまで十分な説明を受ける権利があります。
3. ご自身の選択に基づく医療を受ける権利があります。
4. 他の医師の意見(セカンドオピニオン)を受けられる権利があります。
5. ご自身の診療記録の開示を受ける権利があります。
6. 診療上得られた個人情報やプライバシーは保護される権利があります。

■ 患者さんの責務

1. 適切な医療を受けるため、自らの健康状態等、必要とされる情報を可能な限り正確に医療提供者に伝えていただきます。
 2. 医師から十分な情報と説明を受けた上で、診断・治療方針について、自らの意思を明らかにしていただきます。
 3. 治療に必要な指示を守っていただきます。
 4. 病院の快適な療養環境の維持に協力していただきます。
- * 暴言・暴力や迷惑行為、および器物破損行為を禁止します。
- * 診療を阻害するような迷惑行為などがあった場合、患者さんおよびご家族の意思に関わらず、退去していただくことがあります。



ISO9001 認証取得

当院は、質の高い医療を提供し、継続的に運用されている病院であると第三者機関の審査を経て認証されました。